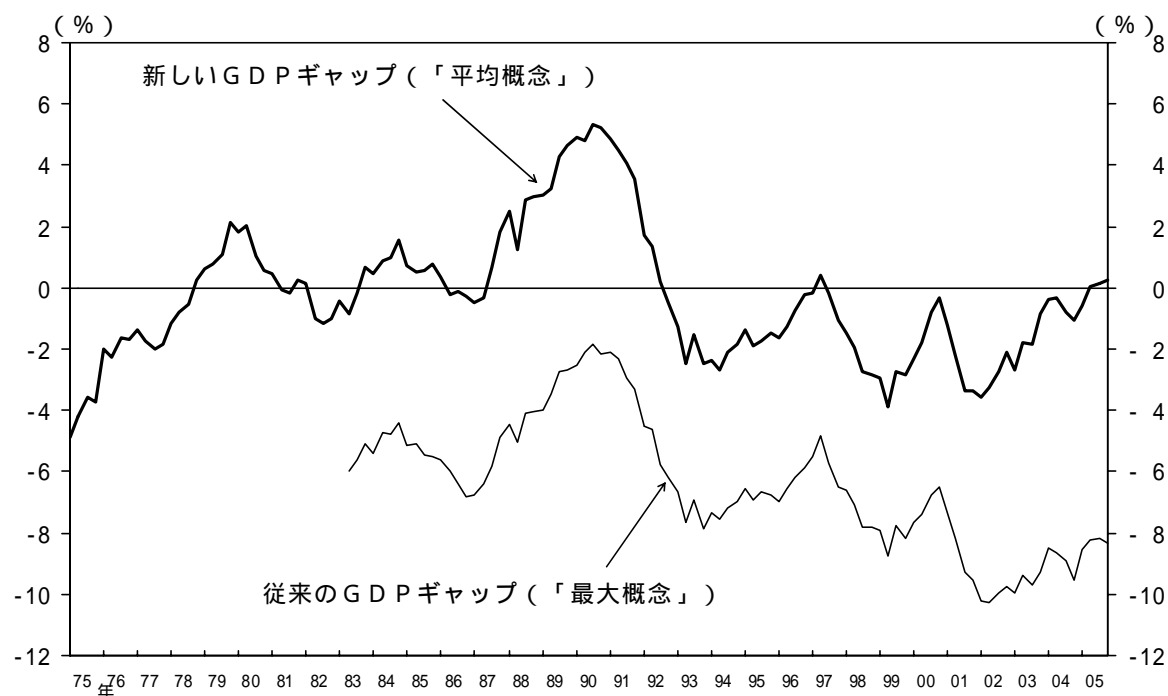
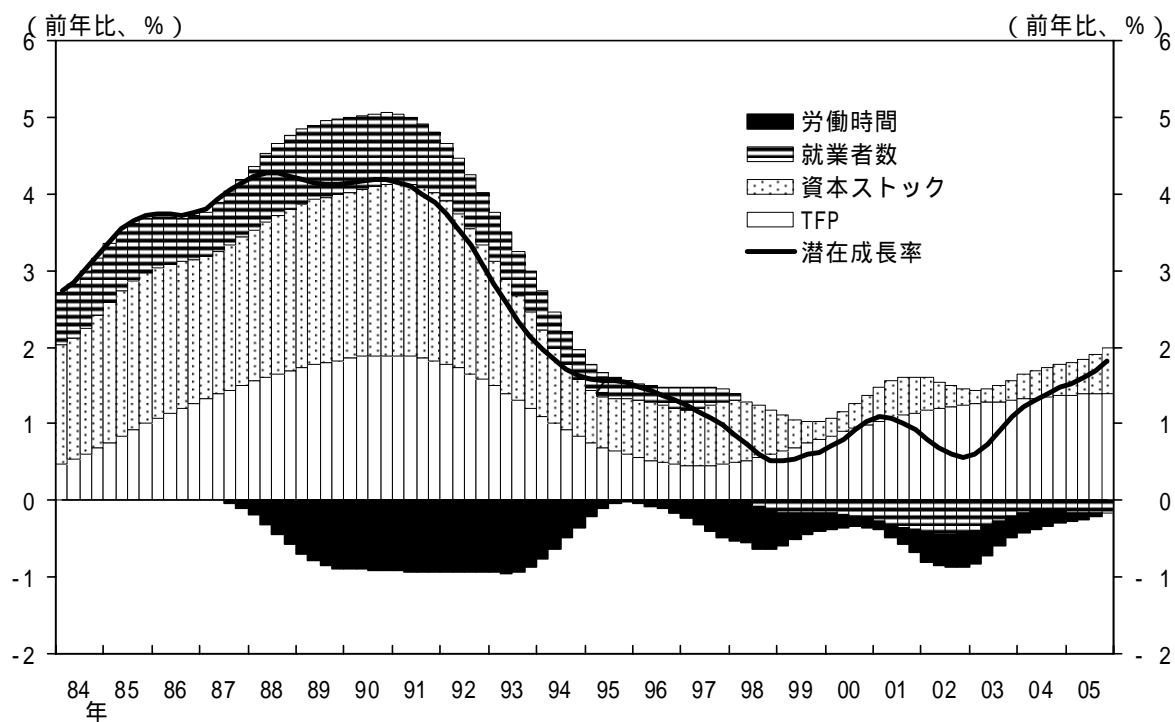


GDPギャップと潜在成長率

(1) GDPギャップ



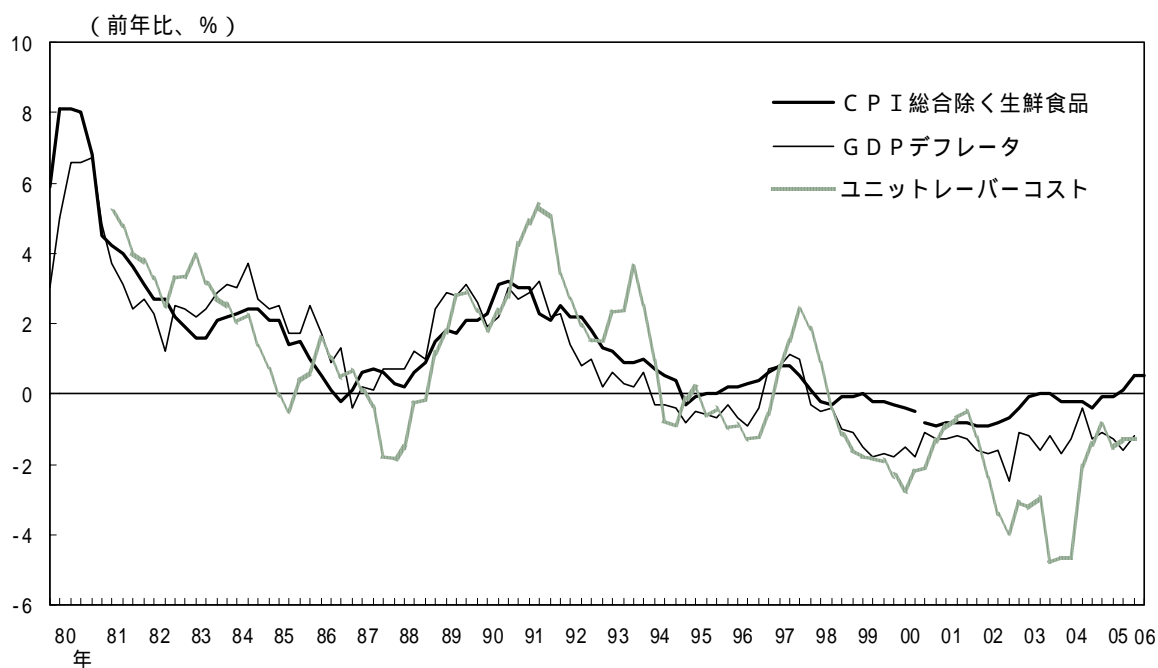
(2) 潜在成長率



(資料) 内閣府「国民経済計算」、内閣府・財務省「法人企業景気予測調査」、
総務省「労働力調査」、厚生労働省「毎月勤労統計」「職業安定業務統計」、
経済産業省「鉱工業指数統計」等

(図表 2)

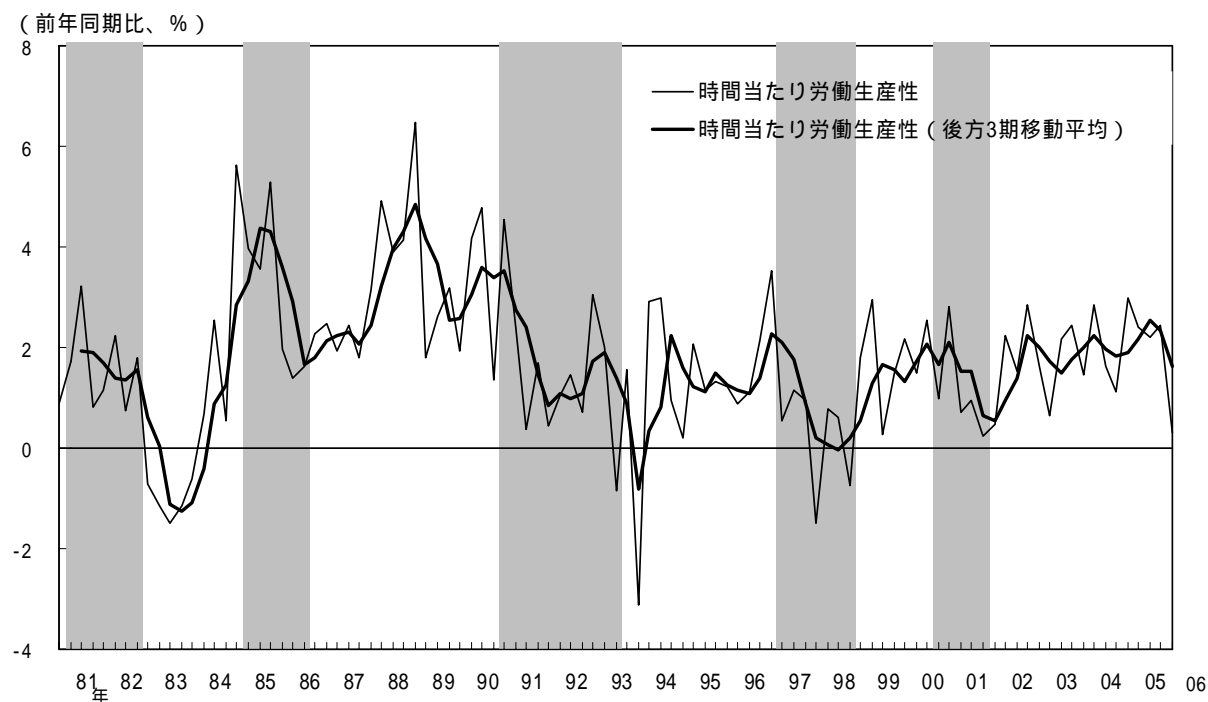
物価



(注) ユニットレーバークストは雇用者所得 / 実質 GDP として算出。後方 3 期移動平均の値。
(資料) 内閣府「国民経済計算」、総務省「消費者物価指数」

(図表 3)

労働生産性

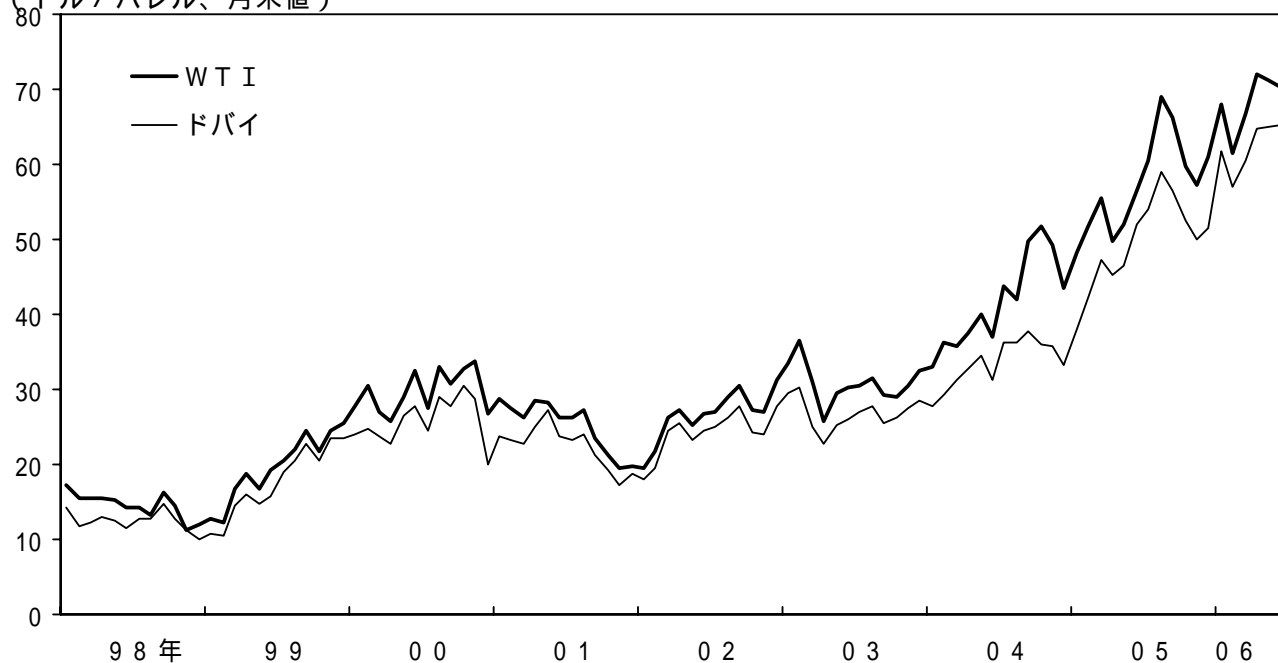


(注) 時間当たり労働生産性は実質 GDP / (雇用者数(労調) × 総労働時間(毎勤))として算出。
(資料) 内閣府「国民経済計算」、総務省「労働力調査」、厚生労働省「毎月勤労統計」

商品市況

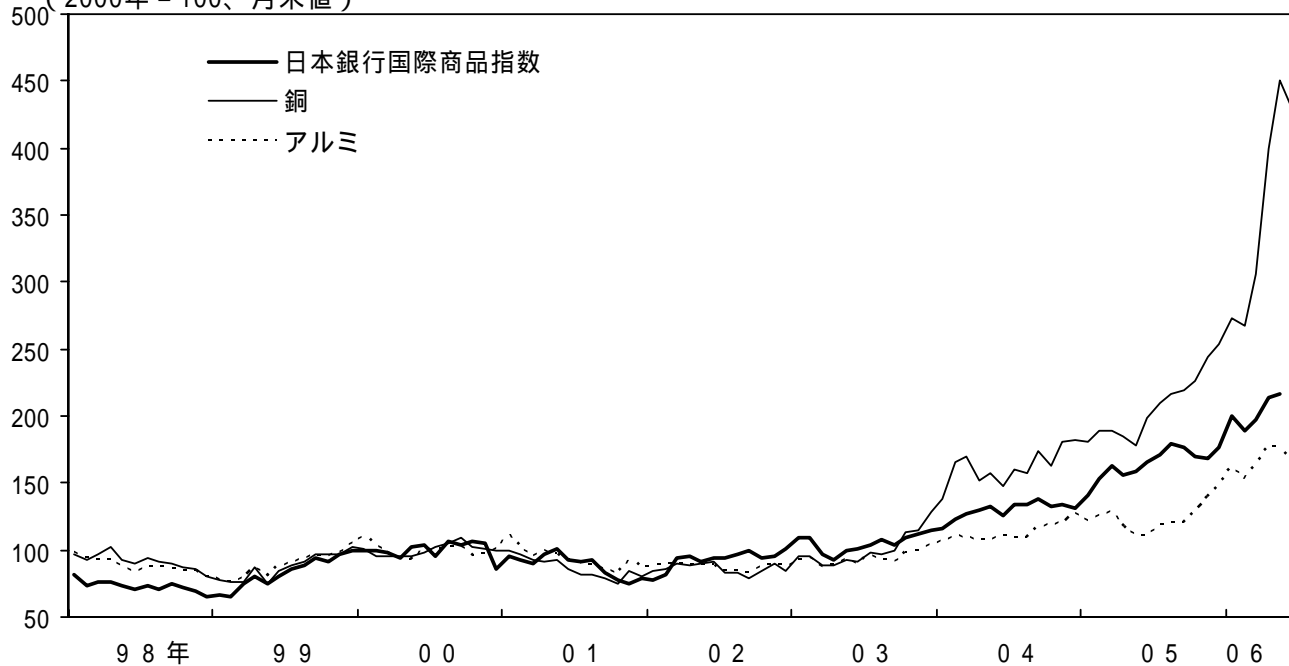
(1) 原油価格

(ドル/バレル、月末値)



(2) 国際商品市況

(2000年 = 100、月末値)

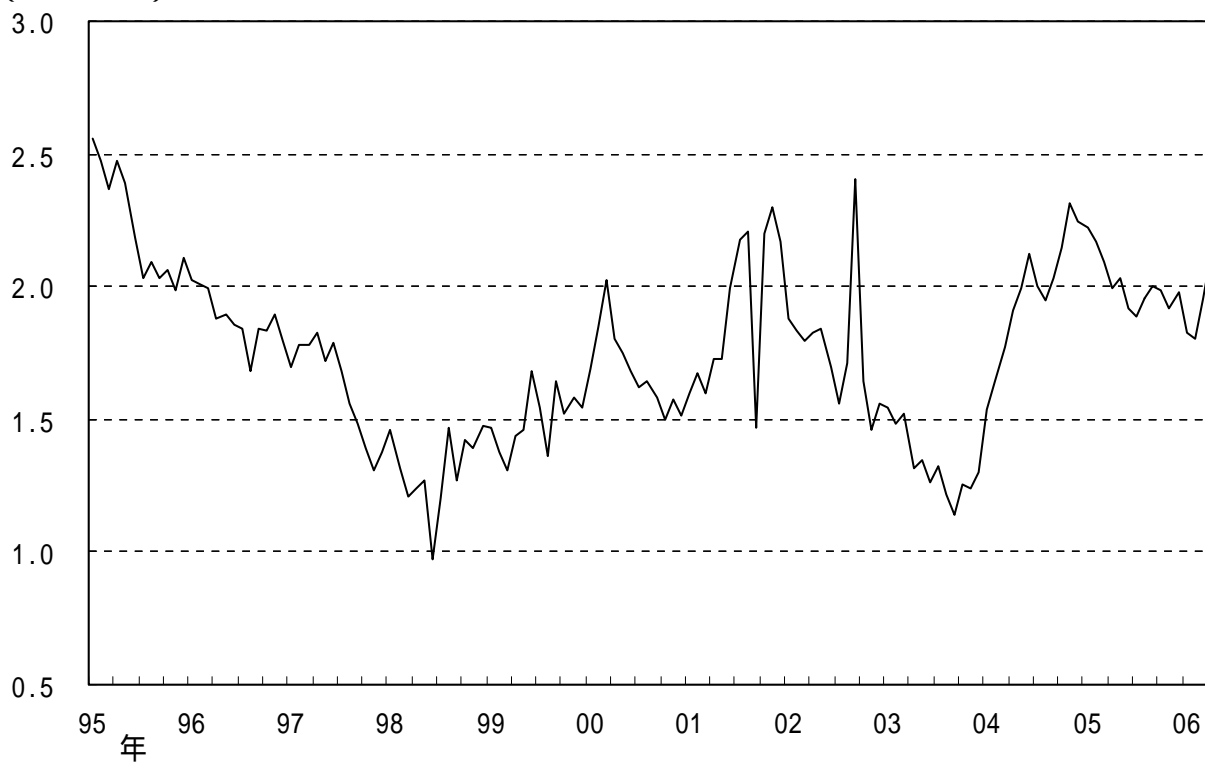


(注) 2006/6 月の値は 1 日時点の終値。

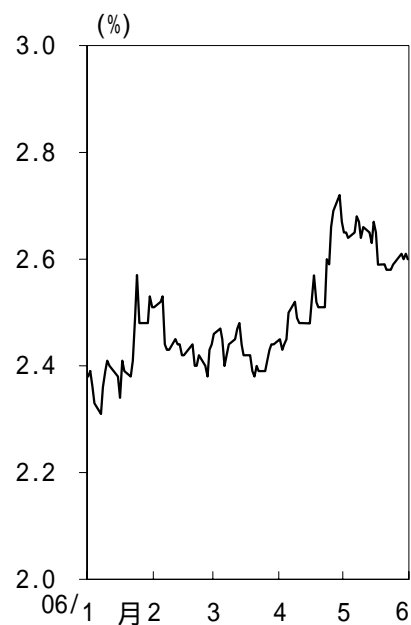
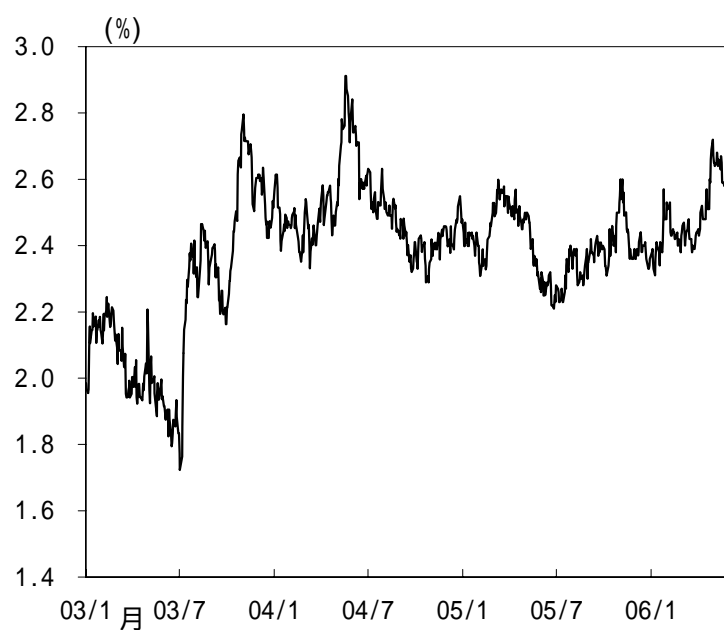
米国の物価動向

(1) コア P C E デフレーター の 推移

(前年比 %)



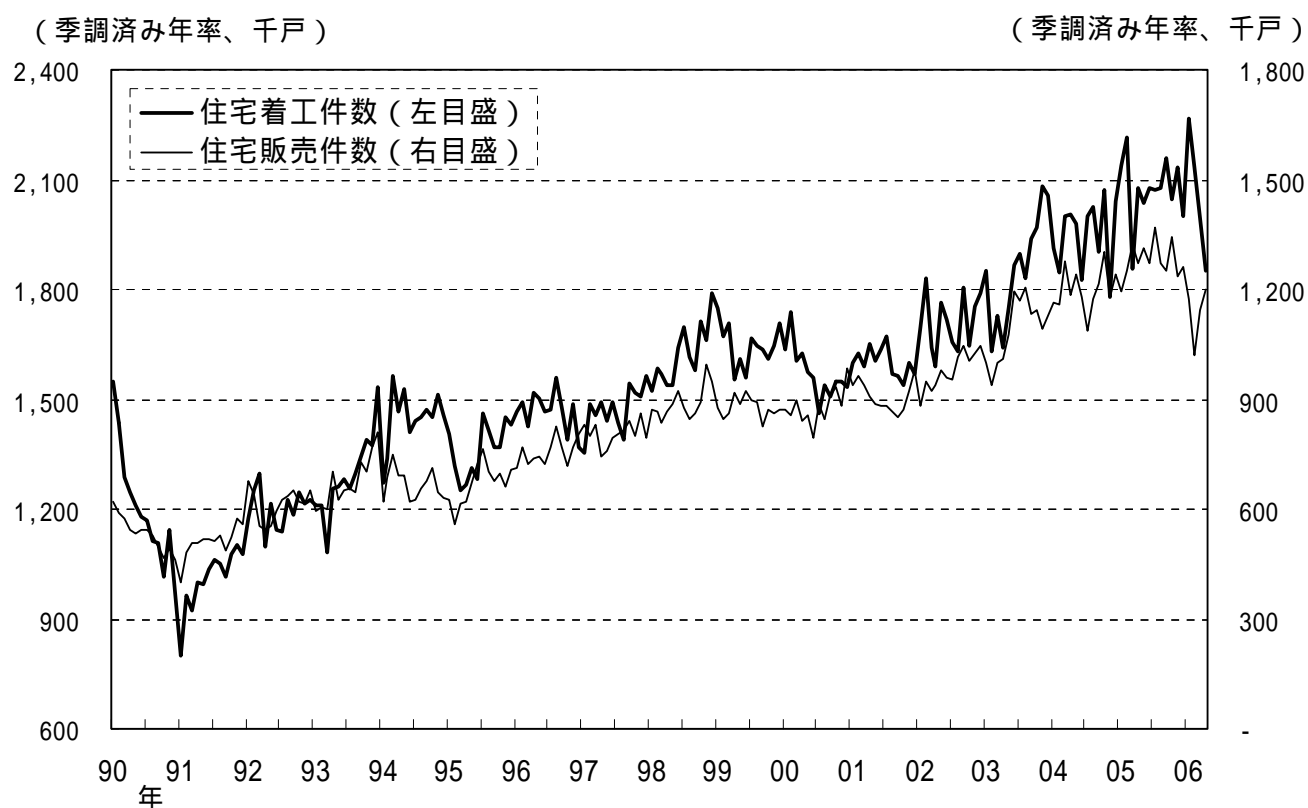
(2) 物価連動債のブレークイーブン・インフレ率



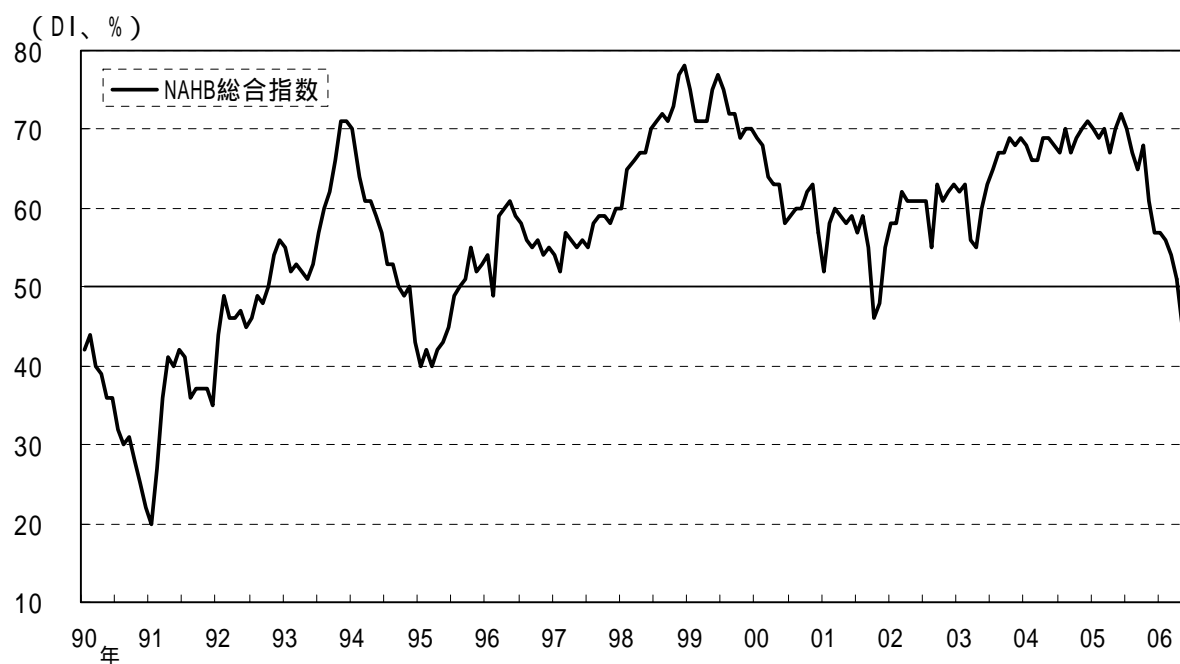
(注) 5 年、10 年それぞれの国債利回り・物価連動債利回りより算出した、5 年先スタートの 5 年物ブレークイーブン・インフレ率。

米国の住宅投資

(1) 住宅着工件数、販売件数

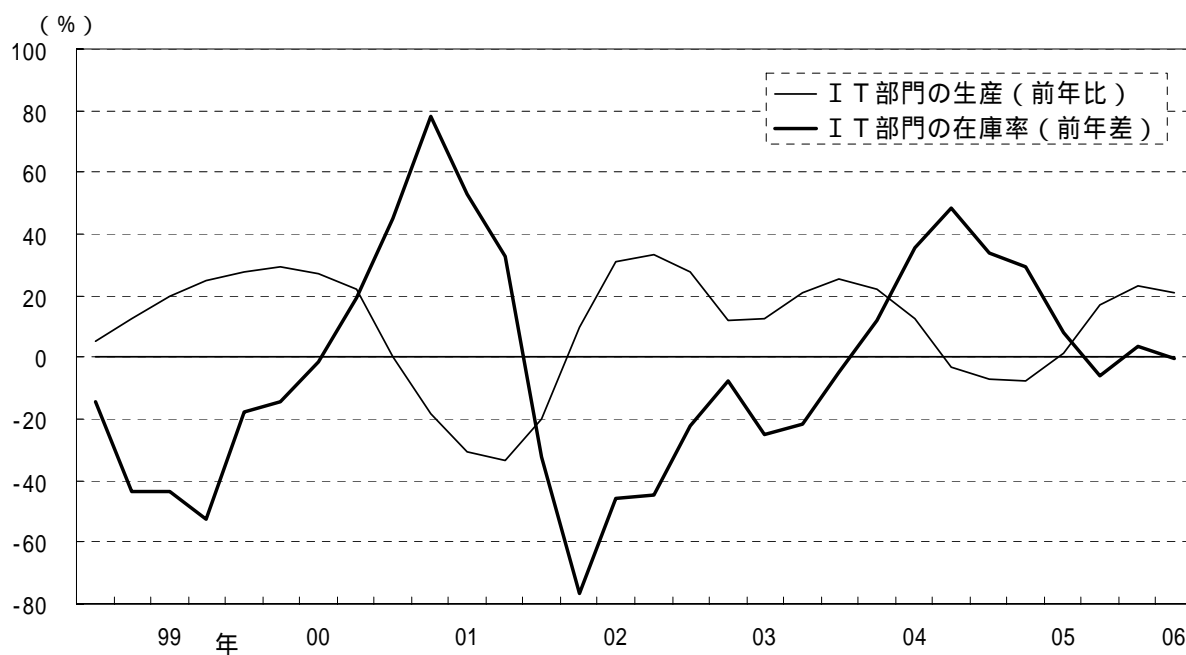


(2) 住宅建築業者の景況感指数 (NAHB 総合指数)

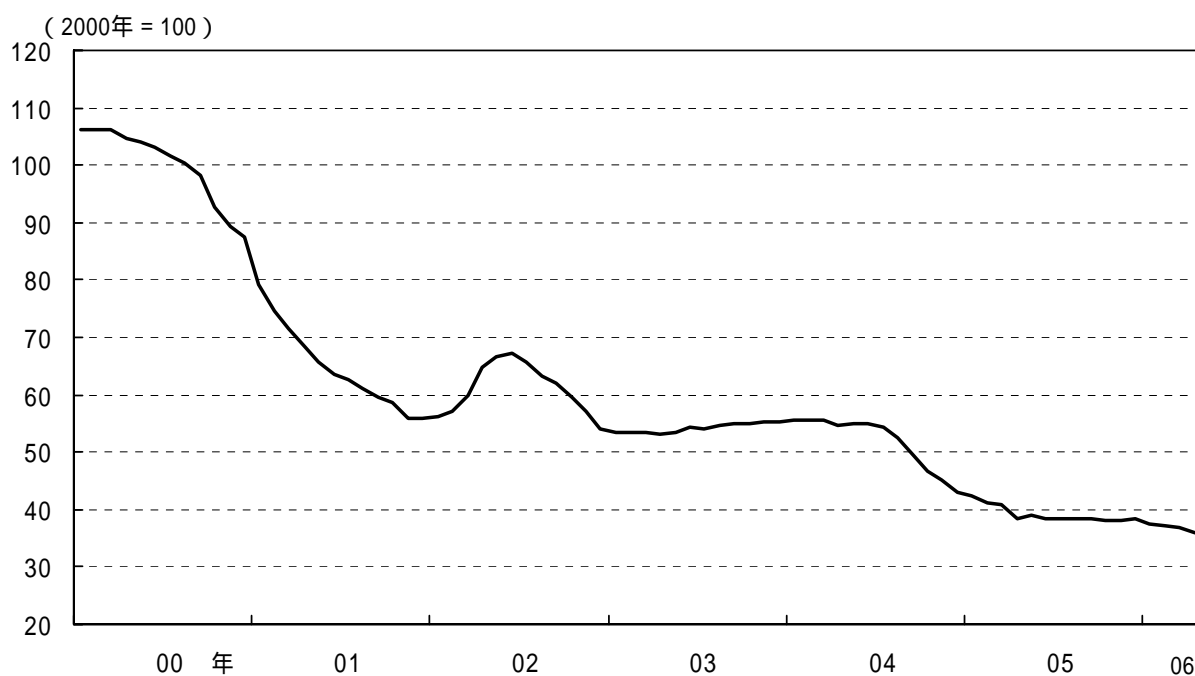


I T 部門の生産動向

(1) I T 部門の生産・在庫



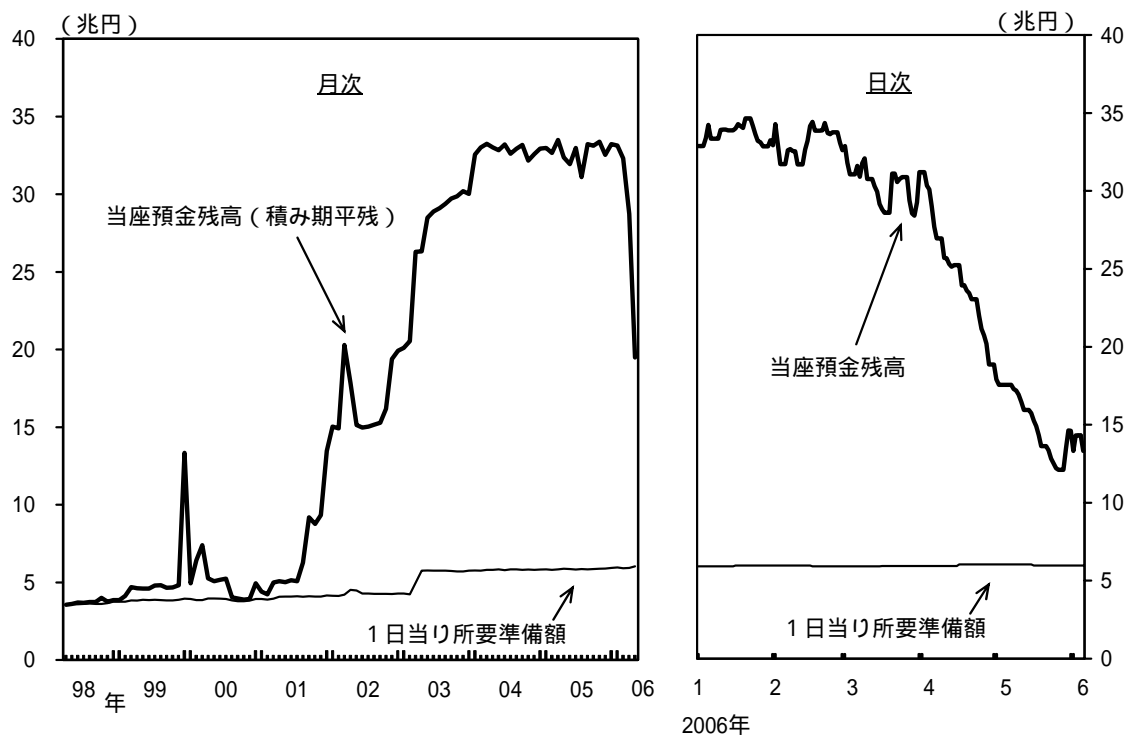
(2) 液晶デバイスの価格動向



(注) I T 部門は、電気機械類生産財 (99/1Q 以前) あるいは電子部品・デバイス工業 (99/1Q 以降)
 (資料) 経済産業省「鉱工業指数統計」、日本銀行「企業物価指数」

(図表 8)

日銀当座預金残高

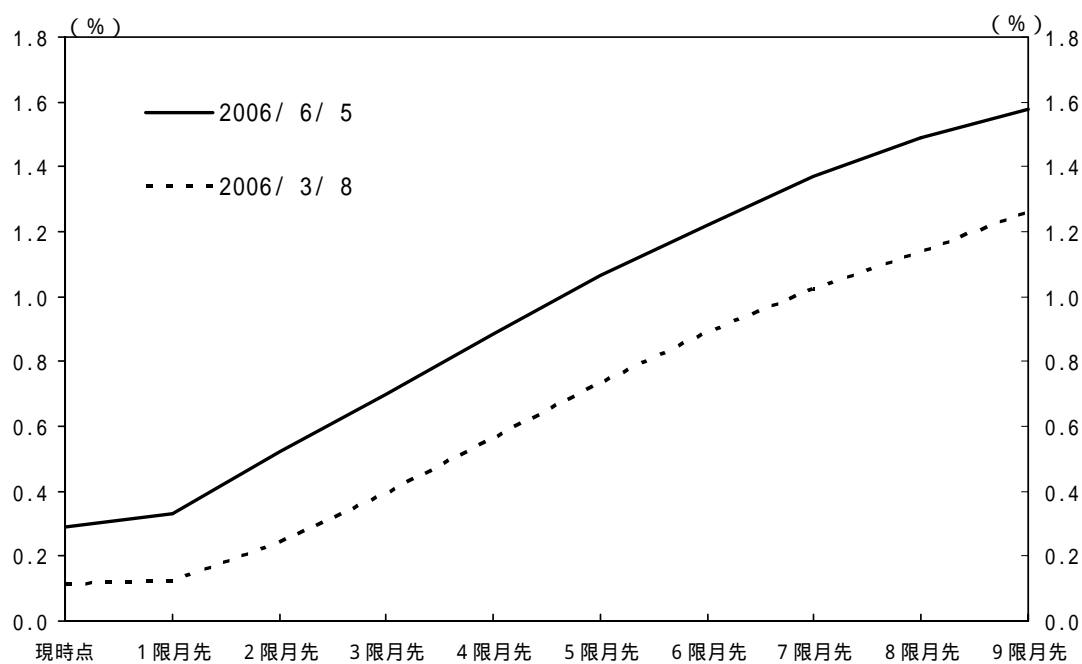


(注) 2003 年 4 月 1 日以降の当座預金残高・所要準備額は、日本郵政公社の預け金に関する計数を含む。

(資料) 日本銀行

(図表 9)

ユーロ円金利先物でみたイールド・カーブ



(注) 限月には、3 月、6 月、9 月、12 月のみを採用。

(資料) 全国銀行協会、東京金融先物取引所